

救 急 統 計

平 成 2 9 年 版



江 津 邑 智 消 防 組 合

はじめに

当消防組合は、昭和47年10月1日より救急業務を開始し、社会環境の多様化に伴い、救急体制の整備を図っているところです。

当消防組合では管内の各署所に高規格救急自動車を9台、救急隊員101名（うち救急救命士30名）を配置し、地域住民の皆様の安心と安全を守るため、一意に邁進しています。

救急救命士30名については、気管挿管認定救命士13名（うち、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管認定救命士11名）、薬剤認定救命士30名を養成して運用しています。さらに、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保と輸液、血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が実施可能な、いわゆる処置拡大2行為認定救急救命士15名の運用も行っており、心肺停止状態にある傷病者だけではなく、心肺停止が目前に迫った重度傷病者に対しても、早期に高度な救急救命処置を実施し、より一層の救命率向上及び予後改善を目指しています。

また、「空白の時間をプラチナの時間へ」をモットーに、大切な人の命をつなぐため、現場に居合わせた一般市民等による応急手当の普及啓発にも努め、平成29年中は普通救命講習会に338人、その他の講習については2,137人が受講しています。

さて、近年救急出場件数及び搬送人員は増加傾向にありましたが、平成29年中の救急出場件数は2,452件、搬送人員は2,359人と、昨年と比較すると出場件数が139件、搬送人員は132人減少しました。しかしながら、傷病程度別搬送人員を見てみると、重症以上の割合が18.9%となり、昨年の16.2%よりも2.7ポイント上昇しました。今後、ますます高齢化率の上昇が進むであろう当地域において、救急出場件数の減少とは相反し、重症化率は上昇していくことが予測されます。

これらのことから、危急的事態にあり、真に救急車を必要とする方がこれ

まで以上に増加することが想定されます。救急車を要請する前に、本当に救急車が必要かを住民一人一人がよく考え、限りある救急車を有効かつ適正に利用いただくようお願いいたします。

ドクターヘリに関しては、当地域には島根県ドクターヘリだけではなく、ドクターヘリ広域連携により広島県ドクターヘリも出場しています。ドクターヘリ運用の最大のメリットとされる早期の医療介入と早期治療の開始、高次医療への早期搬送と決定的な治療開始時間の短縮を目指し、ドクターヘリと連携を密にし、傷病者のための救急業務を行っています。

なお、平成29年中の島根県ドクターヘリの要請状況は現場救急231件、転院搬送20件、広島県ドクターヘリの要請状況は現場救急44件、転院搬送2件でした。

最後に、地域住民の皆様が安心して暮らせる社会環境を守るため、今後もさらなる救急業務の高度化を図っていくとともに、本書が広く関係各位に利用され、救急業務に対する理解を深める一助となることを願うものです。

目 次

1. 救急の概況	1頁
2. 救急出場件数及び搬送人員の推移	3頁
・ 出場件数及び搬送人員の推移（10年間）【表】【グラフ】・ 署所別救急出場件数の推移（10年間）【表】【グラフ】	
3. 署所別出場状況	4頁
・ 署所別事故種別出場件数【表】	
4. 月別出場状況	5頁
・ 月別事故種別出場件数【表】	
5. 事故種別出場状況の推移	6頁
・ 事故種別出場件数及び構成比の推移（5年間）【表】	
6. 曜日別出場状況	6頁
・ 曜日別事故種別出場件数【表】	
7. 時間帯別出場状況	7頁
・ 時間帯別出場件数【グラフ】・ 時間帯別事故種別出場件数【表】	
8. 署所別現場到着及び収容所要時間の状況	8頁
・ 現場到着、収容平均所要時間【グラフ】・ 署所別現場到着所要時間割合【表】	
・ 署所別収容所要時間割合【表】	
9. 搬送患者の構成	9頁
・ 年代別事故種別搬送人員【表】・ 男女別搬送人員【グラフ】・ 覚知別出場割合【グラフ】	
・ 事故発生場所別出場割合【グラフ】	
10. 搬送患者の傷病程度	10頁
・ 傷病程度別搬送人員【表】・ 急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員【表】	
・ 急病にかかる年齢区分別疾病分類搬送人員【表】	
11. 救急隊員の行った応急処置の状況	11頁
・ 救急隊員の行った主な応急処置の回数【表】	
12. 医療機関別搬送人員の状況	11頁
・ 事故種別医療機関別搬送人員【表】・ 署所別医療機関別搬送人員【表】	
13. 応急手当講習の実施状況	12頁
・ 応急手当講習受講者数の推移（5年間）【表】・ 月別応急手当講習実施状況【表】	

1. 救急の概況

平成29年中における当消防組合の救急業務実施状況を見ると、救急出場件数2,452件、搬送人員2,359人で前年に比べ出場件数は139件(5.4%)の減、搬送人員は132人(5.3%)の減となっている。

また、管内在住者18.3人に1人(前年17.7人に1人)が救急車を利用したことになり、1日平均では6.7件(前年7.1件)出場し、6.5人(前年6.8人)が救急隊によって搬送されたことになる。

・救急出場の状況

署所別の出場状況は、出場件数が川本消防署及び羽須美出張所並びに石見出張所で微増したが、その他の署所は出場件数が減少した。

事故種別状況では、急病の割合が最も多く(58.1%)、ついで一般負傷(17.1%)、転院搬送(16.5%)、交通事故(4.7%)の順となっている。

覚知別では、加入電話119番通報の割合が最も多く(67.2%)、ついで携帯電話119番通報(22.8%)、加入電話(8.1%)の順となっている。

事故発生場所別では、住宅の割合が最も多く(51.6%)、ついで公衆出入り場所(36.4%)、道路(8.0%)の順となっている。

・救急搬送の状況

年代別事故種別搬送人員では、80歳代が34.2%を占めており、ついで90歳代が18.2%、70歳代の16.6%の順となっており、60歳代以上の搬送割合は80.9%を占める。

搬送人員の傷病程度では、中等症以上が69.1%を占めており、軽症、その他は30.9%であり、軽症、その他の比率は、昨年(31.7%)より0.8ポイント減少している。

事故種別医療機関別搬送人員を見ると、管内の二次医療機関である済生会江津総合病院・公立邑智病院への搬送が1,630人(69.1%)となっており、重篤な傷病者においては、管轄外の3次医療機関等への搬送となっている。

・応急手当講習

平成29年中の応急手当講習者数は2,475人で、管内住民の17.4人に1人が受講したことになる。

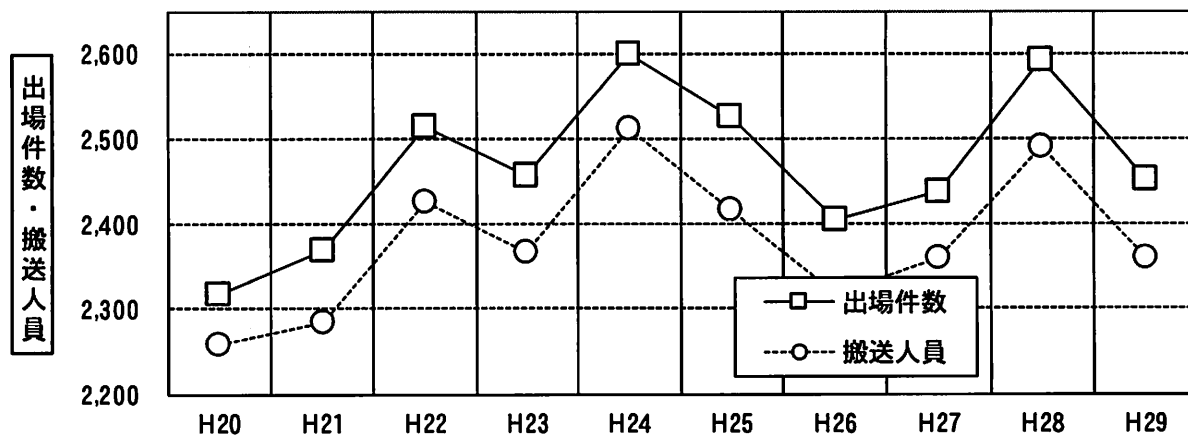
そのうち、規定のカリキュラムを受講し、修了証を発行する普通救命講習Ⅰ（3時間）及び普通救命講習Ⅱ（4時間）が22回（受講者数338人）実施されている。

一般市民から始まる救命リレーの輪は、確実に広がり続けている。

（平成29年12月末日現在管内人口43,128人）

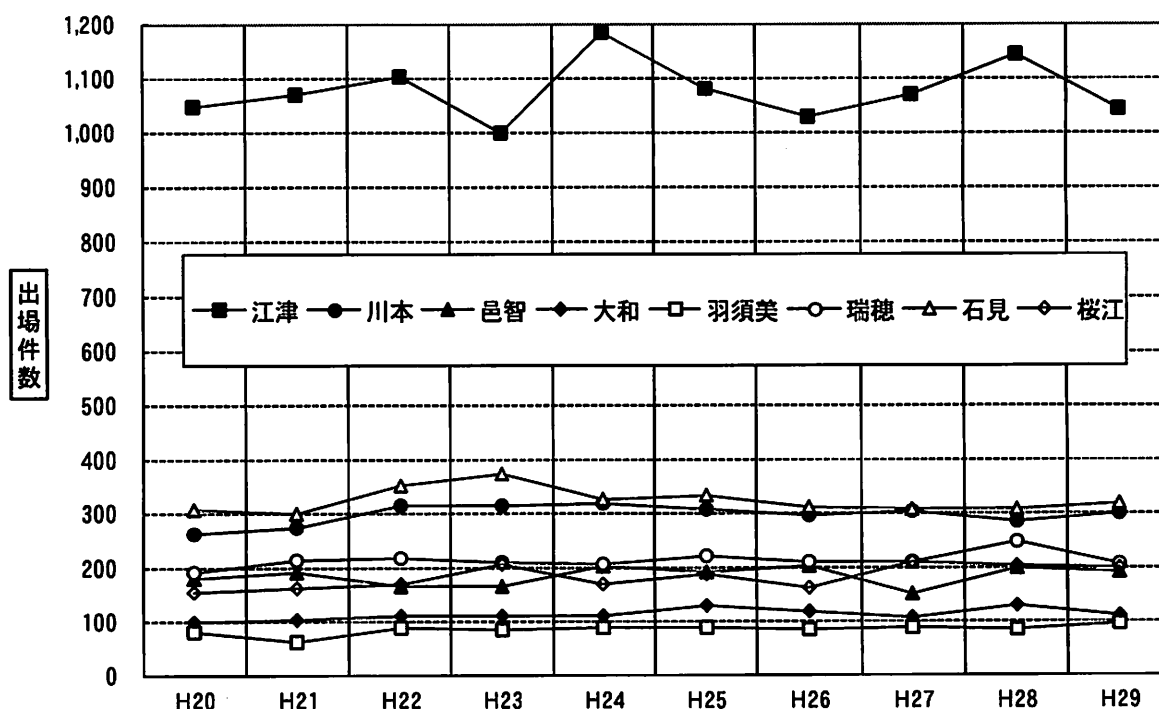
2. 救急出場件数及び搬送人員の推移(10年間)

年別 区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
出場件数	2,317	2,369	2,513	2,458	2,598	2,525	2,406	2,437	2,591	2,452
搬送人員	2,257	2,283	2,427	2,366	2,511	2,416	2,318	2,360	2,491	2,359



・署所別救急出場件数の推移(10年間)

年別 署所別	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
江 津	1,046	1,068	1,103	999	1,185	1,081	1,027	1,068	1,144	1,043
川 本	261	273	312	312	318	306	295	303	283	298
邑 智	180	190	165	165	203	189	202	150	200	189
大 和	100	102	109	110	109	126	115	106	127	109
羽 須 美	79	61	87	85	87	87	85	88	82	93
瑞 穂	192	213	218	209	204	220	209	210	248	207
石 見	306	300	350	373	325	330	311	304	304	315
桜 江	153	162	169	205	167	186	162	208	203	198
合 計	2,317	2,369	2,513	2,458	2,598	2,525	2,406	2,437	2,591	2,452



3. 署所別事故種別出場件数

事故種別		合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他
区分																
江津	出場件数	1,043	1		5	56	13	12	169	5	5	611	164	1		1
	搬送件数	1,003	1		4	52	13	12	165	5	3	586	162			
	不搬送	40			1	4			4		2	25	2	1		1
	搬送人員	1,007	2		4	55	13	12	165	5	3	586	162			
川本	出場件数	298			1	12	5		40		1	184	55			
	搬送件数	284				8	4		40		1	177	54			
	不搬送	14			1	4	1					7	1			
	搬送人員	285				9	4		40		1	177	54			
邑智	出場件数	189				7	4		33		2	130	12			1
	搬送件数	176				6	3		33		1	121	12			
	不搬送	13				1	1				1	9				1
	搬送人員	177				7	3		33		1	121	12			
大和	出場件数	109				4	3	1	15			70	16			
	搬送件数	104				3	2	1	15			67	16			
	不搬送	5				1	1					3				
	搬送人員	105				4	2	1	15			67	16			
羽須美	出場件数	93				1	3		23			51	15			
	搬送件数	87				1	2		21			48	15			
	不搬送	6					1		2			3				
	搬送人員	87				1	2		21			48	15			
瑞穂	出場件数	207	1			11		2	43		1	140	8			1
	搬送件数	198				11		2	42			135	8			
	不搬送	9	1						1		1	5				1
	搬送人員	199				12		2	42			135	8			
石見	出場件数	315				17	4	3	69			145	76	1		
	搬送件数	308				14	4	3	68			143	76			
	不搬送	7				3			1			2		1		
	搬送人員	312				18	4	3	68			143	76			
桜江	出場件数	198	2		4	8	2	1	28			94	59			
	搬送件数	186	1			6	2	1	26			91	59			
	不搬送	12	1		4	2			2			3				
	搬送人員	187	1			7	2	1	26			91	59			
合計	出場件数	2,452	4		10	116	34	19	420	5	9	1,425	405	2		3
	搬送件数	2,346	2		4	101	30	19	410	5	5	1,368	402			
	不搬送	106	2		6	15	4		10		4	57	3	2		3
	搬送人員	2,359	3		4	113	30	19	410	5	5	1,368	402			

4. 月別事故種別出場件数

区分	事故種別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他
1月	出場件数	239				8	4		40		1	149	37			
	搬送件数	235				7	4		39		1	147	37			
	不搬送	4				1			1			2				
	搬送人員	236				8	4		39		1	147	37			
2月	出場件数	205	1			7	1	1	38			124	32			1
	搬送件数	191				6	1	1	37			115	31			
	不搬送	14	1			1			1			9	1			1
	搬送人員	191				6	1	1	37			115	31			
3月	出場件数	203			1	7	4		34			128	29			
	搬送件数	194			1	4	4		33			123	29			
	不搬送	9				3			1			5				
	搬送人員	194			1	4	4		33			123	29			
4月	出場件数	190			2	7	3	2	30	2	1	108	35			
	搬送件数	179			1	7	3	2	29	2		101	34			
	不搬送	11			1				1		1	7	1			
	搬送人員	179			1	7	3	2	29	2		101	34			
5月	出場件数	188	1		2	8	3	1	28		2	117	26			
	搬送件数	181	1		1	7	1	1	28		1	115	26			
	不搬送	7			1	1	2				1	2				
	搬送人員	182	1		1	8	1	1	28		1	115	26			
6月	出場件数	190	1			15	5	3	37		1	91	37			
	搬送件数	183				15	5	3	35			89	36			
	不搬送	7	1						2		1	2	1			
	搬送人員	183				15	5	3	35			89	36			
7月	出場件数	224			2	11	2	4	31		2	136	35	1		
	搬送件数	214			1	9	2	4	29		2	132	35			
	不搬送	10			1	2			2			4		1		
	搬送人員	216			1	11	2	4	29		2	132	35			
8月	出場件数	204				6	4	2	40		1	110	38	1		2
	搬送件数	192				6	4	2	40			102	38			
	不搬送	12									1	8		1		2
	搬送人員	193				7	4	2	40			102	38			
9月	出場件数	187	1			15	3	3	31			109	25			
	搬送件数	179	1			11	3	3	31			105	25			
	不搬送	8				4						4				
	搬送人員	180	2			11	3	3	31			105	25			
10月	出場件数	184				9	2	2	31	2		104	34			
	搬送件数	182				9	2	2	31	2		102	34			
	不搬送	2										2				
	搬送人員	184				11	2	2	31	2		102	34			
11月	出場件数	215			2	10	3		43			118	39			
	搬送件数	201				8	1		41			112	39			
	不搬送	14			2	2	2		2			6				
	搬送人員	201				8	1		41			112	39			
12月	出場件数	223			1	13		1	37	1	1	131	38			
	搬送件数	215				12		1	37	1	1	125	38			
	不搬送	8			1	1						6				
	搬送人員	220				17		1	37	1	1	125	38			
合計	出場件数	2,452	4		10	116	34	19	420	5	9	1,425	405	2		3
	搬送件数	2,346	2		4	101	30	19	410	5	5	1,368	402			
	不搬送	106	2		6	15	4		10		4	57	3	2		3
	搬送人員	2,359	3		4	113	30	19	410	5	5	1,368	402			

5. 事故種別出場件数及び構成比の推移(5年間)

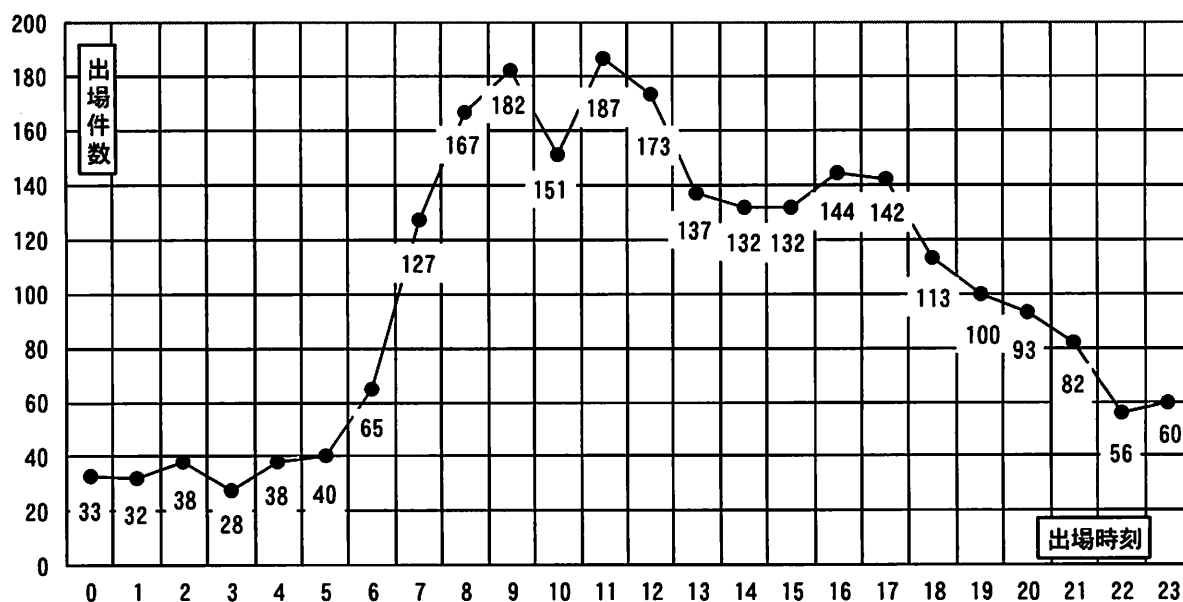
()内数字は構成比を表す。

年別 事故種別	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
火災事故	4 (0.2%)	1 (0.0%)	2 (0.1%)	5 (0.2%)	4 (0.2%)
自然災害	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
水難事故	1 (0.0%)	4 (0.2%)	5 (0.2%)	2 (0.1%)	10 (0.4%)
交通事故	148 (5.7%)	147 (5.8%)	125 (5.2%)	144 (5.6%)	116 (4.7%)
労働災害	35 (1.3%)	43 (1.7%)	33 (1.4%)	31 (1.2%)	34 (1.4%)
運動競技	23 (0.9%)	21 (0.8%)	11 (0.5%)	18 (0.7%)	19 (0.8%)
一般負傷	345 (13.3%)	351 (13.9%)	391 (16.3%)	346 (13.4%)	420 (17.1%)
加害	4 (0.2%)	4 (0.2%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	5 (0.2%)
自損行為	23 (0.9%)	22 (0.8%)	11 (0.5%)	23 (0.9%)	9 (0.4%)
急病	1,525 (58.7%)	1,520 (60.2%)	1,439 (60.1%)	1,605 (59.7%)	1,425 (58.1%)
転院搬送	483 (18.6%)	398 (15.8%)	386 (16.0%)	406 (15.7%)	405 (16.5%)
その他	7 (0.3%)	12 (0.5%)	2 (0.1%)	8 (0.1%)	5 (0.2%)
合計	2,598 (100.0%)	2,525 (100.0%)	2,406 (100.0%)	2,591 (100.0%)	2,452 (100.0%)

6. 曜日別事故種別出場件数

曜日 事故種別	合計	月	火	水	木	金	土	日
火災事故	4		1		1		1	1
自然災害								
水難事故	10				2	3		5
交通事故	116	17	18	9	16	16	25	15
労働災害	34	7		7	9	8	3	
運動競技	19		1		3	3	6	6
一般負傷	420	53	64	51	57	71	65	59
加害	5					2	3	
自損行為	9	1	2	3	1	1	1	
急病	1,425	205	212	179	215	207	199	208
転院搬送	405	75	62	64	66	79	43	16
医師搬送	2	2						
資機材搬送								
その他	3			1	1	1		
合計	2,452	360	360	314	371	391	346	310

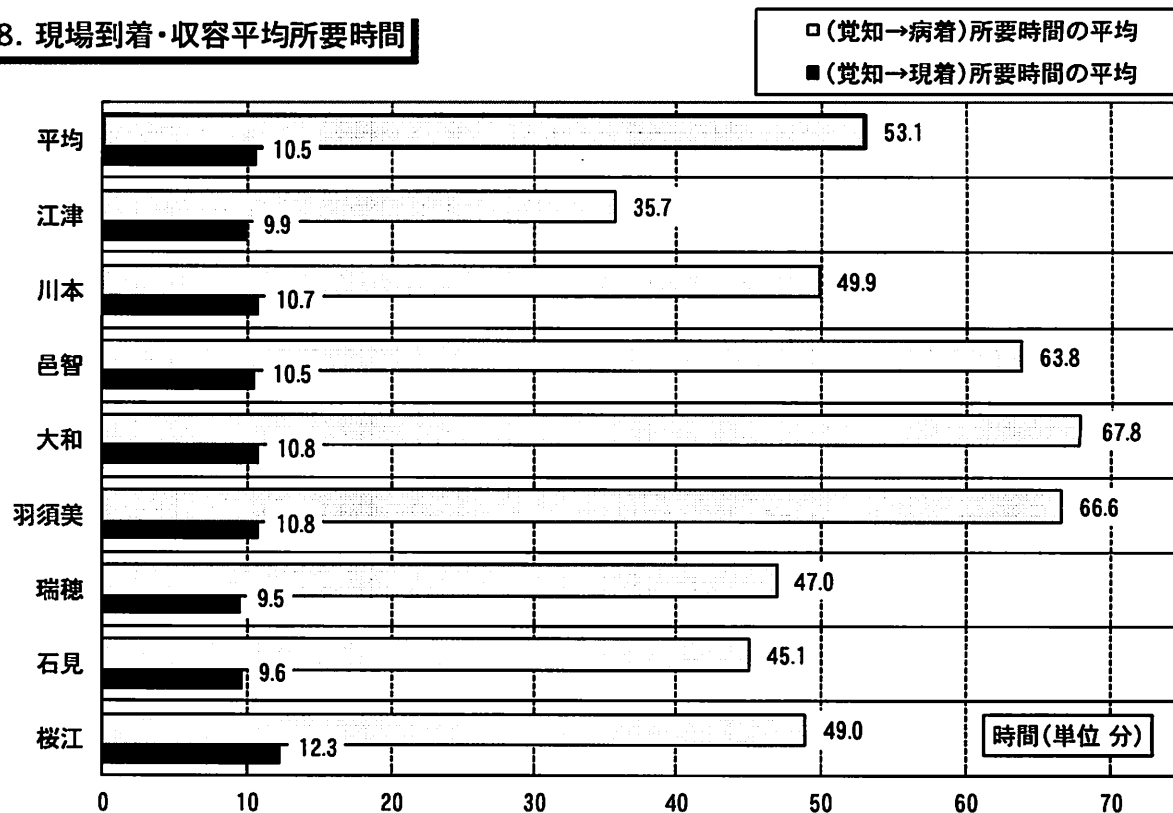
7. 時間帯別出場件数



・時間帯別事故種別出場件数

事故種別 時間	合計	事故種別													
		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
0~1	33				1	1		4		1	20	6			
1~2	32							6	1		24	1			
2~3	38				2			4	1		27	4			
3~4	28				1			2			23	2			
4~5	38							8			28	2			
5~6	40				2			4		1	29	4			
6~7	65				2			12		1	44	5			1
7~8	127			1	8			28		1	83	6			
8~9	167	2		2	10	2		33			107	11			
9~10	182				5	6	3	31			109	28			
10~11	151			2	10	3	4	27			61	44			
11~12	187			1	14	6	2	31		1	80	51	1		
12~13	173			1	9	1	1	26		2	82	51			
13~14	137				3	2	1	22			70	39			
14~15	132			1	5	5	1	27			63	30			
15~16	132	1			9	3	2	23			73	19	1		1
16~17	144				6	2	3	29			78	25			1
17~18	142	1			13	2	1	25			81	19			
18~19	113				10		1	26			66	10			
19~20	100				3			16		1	71	9			
20~21	93							11			75	7			
21~22	82			2		1		13	1		53	12			
22~23	56				1			7		1	35	12			
23~24	60				2			5	2		43	8			
合計	2,452	4		10	116	34	19	420	5	9	1,425	405	2		3

8. 現場到着・収容平均所要時間



・署所別現場到着所要時間割合

署所別 区分	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
3分未満	27	8	2	5	3	0	3	4	2
3～5分	140	19	12	17	7	17	14	48	6
5～10分	1,156	549	149	66	47	25	92	139	89
10～20分	984	442	112	91	40	45	95	101	58
20分以上	145	25	23	10	12	6	3	23	43
合計	2,452	1,043	298	189	109	93	207	315	198

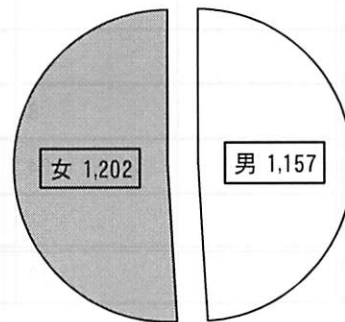
・署所別収容所要時間割合

署所別 区分	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
10分未満	1	1							
10～20分	90	61	2					27	
20～30分	453	322	35	5	1	3	6	78	3
30～60分	1,306	571	165	88	15	21	168	120	158
60～120分	487	48	82	80	87	63	22	81	24
120分以上	9			3	1		2	2	1
合計	2,346	1,003	284	176	104	87	198	308	186

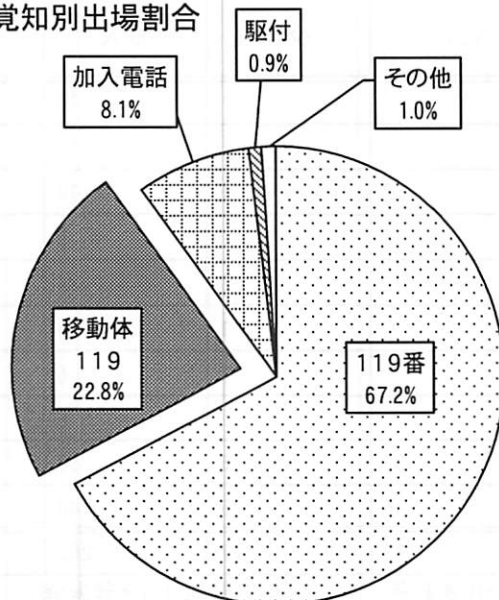
9. 年代別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	そ の 他
10歳未満	56				5		2	12			34	3	
10歳代	59				8		10	18			19	4	
20歳代	52				16	4	1	13			11	7	
30歳代	74				10	4	1	4	3	1	37	14	
40歳代	81				13	7	2	8		1	30	20	
50歳代	129				16	5	2	20	2	2	60	22	
60歳代	264	1		2	13	8	1	41		1	163	34	
70歳代	392			1	17	2		68			242	62	
80歳代	806	2		1	12			149			491	151	
90歳代	430				3			76			269	82	
100歳以上	16							1			12	3	
合計	2,359	3		4	113	30	19	410	5	5	1,368	402	

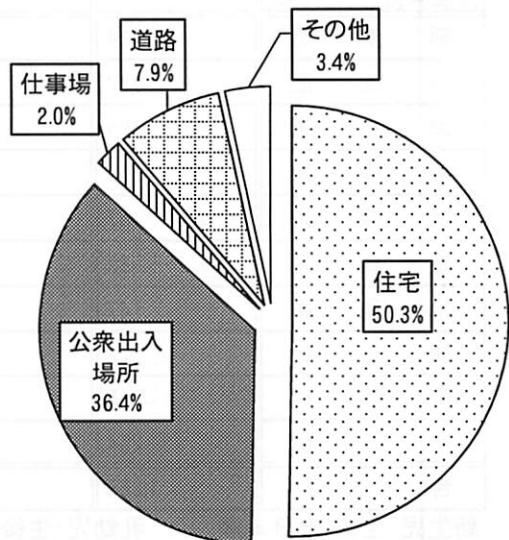
・男女別搬送人員



・覚知別出場割合



・事故発生場所別出場割合



10. 傷病程度別搬送人員

傷病程度 事故種別	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
火 災	3				3	
自 然 災 害						
水 難	4	3	1			
交 通	113	3	9	25	76	
労 働 災 害	30		5	14	11	
運 動 競 技	19		2	2	15	
一 般 負 傷	410	9	64	200	137	
加 害	5				5	
自 損 行 為	5	2	1	1	1	
急 病	1,368	50	193	677	448	
転 院 搬 送	402	1	103	266	25	7
医 師 搬 送						
資 器 材 搬 送						
そ の 他						
合 計	2,359	68	378	1,185	721	7

・急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員

傷病程度 年齢区分	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者
死 亡	50				1	49
重 症	193				17	176
中 等 症	677		8	6	92	571
軽 症	448		24	11	92	321
そ の 他						
合 計	1,368		32	17	202	1,117

・急病に係る年齢区分別疾病分類搬送人員

疾病分類 年齢区分	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者
脳 疾 患	124				10	114
心 疾 患	173				11	162
消 化 系	95		2	1	18	74
呼 吸 系	168		3		5	160
精 神 系	57			3	24	30
感 覚 系	83			1	25	57
泌 尿 系	47			1	6	40
新 生 物	22				6	16
不 明 確	345		22	6	53	264
そ の 他	254		5	5	44	200
合 計	1,368		32	17	202	1,117

新生児:生後28日未満

乳幼児:生後28日以上8歳未満

少年:8歳以上18歳未満

成人:18歳以上65歳未満

高齢者:65歳以上

11. 救急隊員の行った主な処置の回数

事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送
応急処置												
人工呼吸	4									1	3	
心肺蘇生法	68			4	3			11		2	46	2
自動	21							2		1	18	
気道確保	136			4	4		1	19		4	97	7
用手等												
吸引	1										1	
喉頭鏡・鉗子等	6			2				3			1	
ラリゲアルマスク等	22							4		1	17	
気管挿管	2			1				1				
除細動	9			1							7	1
静脈路確保(乳酸リングル)	29			1				5		1	21	1
薬剤投与(アドレナリン)	25			1				4		1	19	
酸素吸入	784	1		4	25	11	1	68		4	498	172

12. 事故種別医療機関別搬送人員 ()はドクターヘリに収容した人員の内訳

	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
島根県済生会江津総合病院	942	3		4	55	10	10	188	5	3	582	82	
公立邑智病院	688				46	6	3	153		1	447	32	
浜田医療センター	237				7	3	3	9			71	144	
島根県立中央病院	132(91)				4(4)	8(7)	1(1)	16(12)			65(53)	38(14)	
大田市立病院	124					1		9		1	101	12	
社会医療法人仁寿会加藤病院	52							3			49		
市立三次中央病院	62				1	1	1	10			28	21	
島根大学医学部附属病院	28										4	24	
広島市立安佐市民病院	32							1			1	30	
大朝ふるさと病院	20						1	13			5	1	
広島大学病院	18(17)					1(1)		6(6)			9(9)	2(1)	
その他(管内その他)	7											7	
吉田総合病院	2										1	1	
北村内科クリニック	1										1		
県立広島病院	3											3	
西川病院	1											1	
広島市民病院	1											1	
広島赤十字原爆病院	1											1	
北広島病院	1										1		
JA尾道総合病院	1											1	
益田赤十字病院	1											1	
河野医院	1										1		
桑クリニック	1										1		
上垣医院	2							2					
飯南病院	1										1		
合計	2,359	3		4	113	30	19	410	5	5	1,368	402	

・署所別医療機関別搬送人員（ ）はドクターヘリに収容した人員の内訳

署所別 医療機関別	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
島根県済生会江津総合病院	942	792	26	3				2	119
公立邑智病院	688		159	35	56	52	170	204	12
浜田医療センター	237	163	6	2			3	35	28
島根県立中央病院	132(91)	29(23)	30(19)	32(13)	5(4)	5(5)	4(4)	13(11)	14(12)
大田市立病院	124	2	21	86	13			2	
社会医療法人仁寿会加藤病院	52		25	5			5	7	10
市立三次中央病院	62			6	26	28		2	
島根大学医学部附属病院	28	12	5	4				4	3
広島市立安佐市民病院	32		4				3	25	
大朝ふるさと病院	20		1				12	7	
広島大学病院	18(17)	2(2)	6(5)	1(1)	4(4)		1(1)	4(4)	
その他(管内その他)	7	4	2						1
吉田総合病院	2					1	1		
北村内科クリニック	1	1							
県立広島病院	3							3	
西川病院	1	1							
広島市民病院	1							1	
広島赤十字原爆病院	1							1	
北広島病院	1							1	
JA尾道総合病院	1							1	
益田赤十字病院	1	1							
河野医院	1					1			
秦クリニック	1			1					
上垣医院	2			2					
飯南病院	1				1				
合計	2,359	1,007	285	177	105	87	199	312	187

13. 応急手当講習受講者数の推移(5年間)

講習別	年別	合計	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9
普通救命講習		1,846	354	447	407	300	338
上級救命講習		7	7				
その他の講習		11,105	2,094	2,437	2,199	2,238	2,137

・月別応急手当講習実施状況

講習別	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通救命講習	回数	22	2			1	3	2	7	1	5	1		
	受講者数	338	35			22	72	36	78	15	62	18		
上級救命講習	回数													
	受講者数													
その他の講習	回数	88	3	4	3	3	9	21	12	8	8	3	8	6
	受講者数	2,137	18	94	73	194	139	626	387	115	170	52	173	96

救 急 統 計 (平成29年版)

発行 平成30年2月
編集・発行 江 津 邑 智 消 防 組 合
消防本部 警防課 救急係

〒695-0001

島根県江津市渡津町961番地19

TEL 0855-52-0121

FAX 0855-52-0201
